

講義コード	11C0128707	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員	小野崎 保	開講期	通年
科目名	ゼミナールⅠ(小野崎)								
履修前提条件					備考				
授業の目的	<p>このゼミでは人工社会シミュレーションについて学ぶ。人工社会とは、端的に言えば、人間やさまざまな組織などを構成要素とするコンピュータ上の仮想的な社会のことである。個々の構成要素はエージェントと呼ばれ、比較的単純な行動ルールに基づいて自ら状況判断をし、他のエージェントと関わりを持つ。人工社会シミュレーションが目指すものは、このように多数のエージェントが相互に作用し合った場合に生じる現象を分析することにより、さまざまな社会現象の背後にある本質的なメカニズムを理解することである。</p> <p>年間を通して教科書を輪読しながらパソコンを用いた実習をおこない、人工社会シミュレーション基礎的手法の習得を目指す。</p>								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ artisoc (教科書付属の汎用マルチエージェントシミュレーター) を自在に操作できる。</li> <li>・ artisoc を用いて独自のモデルを作成することができる。</li> </ul>								
授業外学修内容・授業外学修時間数	<p>各回の授業で扱われる教科書の該当箇所について、artisoc を操作しながら予習・復習をおこなうこと。特に、教科書の演習問題には必ず取り組むこと。普段からシミュレーションに適する「ネタ」を意識しつつ、さまざまな文献に目を通すこと。これらと適宜課される課題とを併せて、授業外に合計120時間以上の学習をおこなうこと。</p>								
授業計画	<p>【第1回】 ガイダンス  【第2回】 artisoc の基本操作  【第3回】 教科書第1章の輪読およびパソコンによる演習  【第4回】 教科書第2章の輪読およびパソコンによる演習  【第5回】 教科書第3章の輪読およびパソコンによる演習  【第6回】 教科書第4章の輪読およびパソコンによる演習  【第7回】 教科書第5章の輪読およびパソコンによる演習  【第8回】 教科書第6章の輪読およびパソコンによる演習  【第9回】 教科書第7章の輪読およびパソコンによる演習  【第10回】 教科書第8章の輪読およびパソコンによる演習  【第11回】 教科書第9章の輪読およびパソコンによる演習  【第12回】 教科書第10章の輪読およびパソコンによる演習  【第13回】 教科書第11章の輪読およびパソコンによる演習  【第14回】 教科書第12章の輪読およびパソコンによる演習  【第15回】 教科書第13章の輪読およびパソコンによる演習  【第16回】 夏期休暇課題の発表  【第17回】 教科書第14章の輪読およびパソコンによる演習  【第18回】 教科書第15章の輪読およびパソコンによる演習  【第19回】 教科書第16章の輪読およびパソコンによる演習  【第20回】 教科書第17章の輪読およびパソコンによる演習  【第21回】 教科書第18章の輪読およびパソコンによる演習  【第22回】 教科書第19章の輪読およびパソコンによる演習  【第23回】 教科書第20章の輪読およびパソコンによる演習  【第24回】 教科書第21・22章の輪読およびパソコンによる演習  【第25回】 教科書第23・24章の輪読およびパソコンによる演習  【第26回】 教科書第25・26章の輪読およびパソコンによる演習  【第27回】 教科書第27・28章の輪読およびパソコンによる演習  【第28回】 教科書第29・30章の輪読およびパソコンによる演習  【第29回】 冬期休暇課題の発表  【第30回】 冬期休暇課題の発表</p>								
成績評価の方法	ゼミナール活動への取り組み姿勢 (30%)、輪読担当時の報告 (40%)、課題 (30%) による。								
フィードバックの内容	教科書の輪読および課題発表における発表の内容や方法について、随時口頭によりコメントする。								
教科書	『人工社会構築指南: artisoc によるマルチエージェント・シミュレーション入門 (改訂新版)』山影進 (書籍工房早山) 2008、『ホワイトハウスのキューバ危機: マルチエージェント・シミュレーションで探る核戦争回避の分水嶺』阪本拓人ほか (書籍工房早山) 2012								
指定図書									
参考書	『アナーキーな社会の混沌と秩序: マルチエージェント国際関係論のフロンティア』山影進 (書籍工房早山) 2014、『ネーションの複雑性: ナショナリズム研究の新天地』山本和也 (書籍工房早山) 2008、『artisoc で始める歩行者エージェントシミュレーション: 原理・方法論から安全・賑わい空間のデザイン・マネジメントまで』兼田敏之ほか (書籍工房早山) 2011、『領域統治の統合と分裂: 北東アフリカ諸国を事例とするマルチエージェント・シミュレーション分析』阪本拓人 (書籍工房早山) 2011、『人類社会一万年のシミュレーション: 人工社会システム研究ノート』池田誠 (書籍工房早山) 2012、『コンピュータのなかの人工社会: マルチエージェントシミュレーションモデルと複雑系』山影進・服部正太 (共立出版) 2002								
教員からのお知らせ	ゼミナールⅡと合同でおこなうので両方に出席することが義務づけられます。								
オフィスアワー	火曜日10:00~12:00 他の時間を希望する場合はメールにてアポイントを取って下さい。 e-mail: onozaki@ris.ac.jp								
その他									